



発信年月日：令和5年(2023年)12月12日
所属名：大津・南部農産普及課
番号：A23018
部門分類：640 農業関連施策
発信者名：那須

家畜防疫体制の整備

南部地域の特定家畜伝染病に対する防疫体制について、昨年度の高病原性鳥インフルエンザの発生をふまえて整備しました。防疫対応マニュアルを改訂し、消毒ポイント設置運営訓練と南部地域特定家畜伝染病対策会議・連絡員会議を開催しました。



写真1 消毒ポイント設置運営訓練

南部の特定家畜伝染病対策本部の運営について、より迅速で的確な対応に向けて体制の整備を行いました。

まず、県庁畜産課や家畜保健衛生所の協力により南部地域内の家畜飼養状況を再確認しました。その状況に合わせてマニュアルを改訂し、運営体制や集合場所などの見直しを行いました。さらに、当課と共に防疫体制の事務局を担当する南

部土木事務所と、消毒ポイントの現地確認や資機材の配置について協議を行い、10月19日には家畜保健衛生所の協力により消毒ポイントの設置運営訓練を開催しました。

改訂したマニュアルと南部地域の家畜飼養状況について、関係機関や協力団体と情報共有し、防疫対応を円滑に進めるために、12月1日に南部地域特定家畜伝染病対策会議・連絡員会議を開催し、南部地域の各関係機関に防疫体制と防疫作業への協力を依頼しました。

今後も、課題を解決しながら適確な防疫体制を目指します。



写真2 南部地域特定家畜伝染病対策会議